

ふれあい

第27号

平成30年3月20日

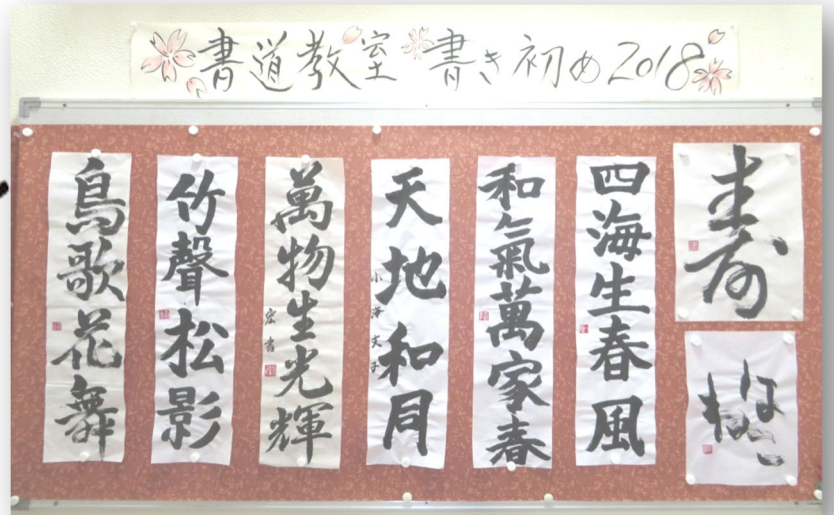
十日町市身体障がい者福祉センター

(今回の題字は齊藤 修さんです)

一年が過ぎるのも早いもので、平成30年戌年がスタートしました! 「戌」には、草木が滅ぶという意味がありますが、次へ進むための新しいステップにし、しっかりと前を向いて、いい一年にしましょう!



書道教室に通うご利用者で、毎年書き初めをしています。近年は、筆を持ち、書を書くという機会が少なくなりました。新年に新たな思いを綴るのもいいかもしれませんよ!



手芸教室に通うご利用者が制作した作品をセンターの玄関に飾らせていただいています。南天の枝に、9匹のかわいい猿がのっています。「難(南)が転(天)じて苦(九)が去る(猿)」という意味の込められた福招きです。素敵ですね!



身障スタッフ 眩しい!!



レインジャケットを一新! 新調していただきました。鮮やかなピンク色です。歳を重ねても、みんなピンクが似合っています...よね...!?



元気に明るく仲良く頑張ります!

身障センターに通うご利用者は、様々な活動に取り組み、たくさん笑い、たくさんの素敵な時間を過ごしています。皆さんがお持ちの障害は様々ですが、自分のできる事を楽しみながら、ゆっくりゆっくりとチャレンジしています。

季節

社会参加活動

ちんころ作り



福を招く縁起物…

毎年、ご利用者の皆さんが楽しみにしている活動のひとつです。今年は話題のパンダを作った方もいらっしゃいましたよ。自分で作った愛着のあるちんころ達を嬉しそうに持ち帰ります。

雪像づくり

今年は、一日で何十センチもの雪が降り積もる日が続き、雪像作りには十分すぎる雪！そこで、シンプルな大きな雪だるまを計画し、マフラーを作っていると、「まわしてみたい！」なるほど…「お相撲さんにしよう！」と計画変更。化粧まわしは着物の帯を利用し、ド派手にしてみました。



創作活動

ひな祭り創作



暖かい春の訪れを待ちながら、今年も雛飾りを作りました。小さな顔や体のパーツを丁寧に組み立て、お内裏様とお雛様が仲良く寄り添う、かわいらしい雛飾りができましたよ。

春よ来い…
春よ来い…来い…
早く来い…

通年

創作活動

一年を通して、作品展などでお配りするお気持ち品を制作しています。手先の機能訓練にもなり、皆さんが一生懸命取り組まれ、とても丁寧に仕上がっています。

つまようじ入れ



丁寧に
つまようじを
袋詰め!

メモ帳



メモ紙一枚一枚に
スタンプを捺します!

教養娯楽活動

ご利用者同士で、いろいろな娯楽活動をしています。センターに来れば、仲間がたくさん！
会話を楽しみ、思い切り笑えば、ココロとカラダの一番の特効薬となることでしょう！

こんなに笑ったのは久しぶり!!



花札



かるた



五目並べ

目隠しに
おかしなお面を
かぶり、ピース!



福笑い



オセロ

笑いには仲間が大切!

ふれあいギャラリー 手芸教室

小柳静枝様



可愛い作品を作ります。
楽しい会話をしながら笑顔で頑張ってます！

須藤幸子様



細かい作品にいつも挑戦します。
とにかく根気があり、感心させられます。

高橋英子様



小袋、人形、花…季節にあったかわいい
作品をととても丁寧に仕上げます。

峯岸イチ様



現在、押絵にハマっています。
鮮やかな作品が多く、素敵です！

身障センターとは…

地域において、自立した日常生活を営むことができるよう、創作的活動および社会との交流の促進を図るとともに、日常生活に必要なトレーニングを行っています。

利用対象者

- ・身体障害者
- ・知的障害者
- ・精神障害者
- ・発達障害者
- ・難病患者

●支援対象となる「障害者」の定義の拡大

かつて、支援費制度下では、精神障害のある人は支援の対象ではありませんでした。それが、自立支援法の成立により対象となり、その後、発達障害も改正により対象となりました。また、自立支援法が総合支援法に改正されたことで、難病等の疾患のある人についても対象となりました。

見学・体験などお気軽にご相談ください！